



国際ロータリー第2630地区 岐阜 Aグループ
岐阜中ロータリークラブ

Weekly Report

クラブスローガン

楽しもう ロータリー 広げよう 友情の輪

2018-19 RI テーマ

インスピレーションになろう

令和元年6月4日(火)

第1322回例会 第1238号

会 長 長井 義夫
 幹 事 市橋 英二
 発 行 公共イメージ委員会
 例 会 火曜日 12時 30分
 会 場 都ホテル 岐阜長良川
 事務局 岐阜市神田町2-2
 電 話 058-264-9235

必達！！第1例会出席率 100%

必達！！年間例会出席率 90%

会 長 挨 拶

会長 長井義夫



本日は5月の最終例会ですので、私の会長任期も残り一か月となりました。あと数回の会長挨拶を残すのみとなり、少しだけ気が楽になったような気がしております。

さて、京セラ名誉会長である稲盛さんが主宰してきた盛和塾が、今年末をもって解散、今年度の塾長としての活動は今年夏の世界大会のみと発表されておりますが、最近の新聞にも記事が掲載されておりました。

以前の挨拶でも盛和塾について少しお話をいたしました。今日はその続きをご紹介したいと思います。

稲盛さんが経営で大事にされてい

たのは、アメーバ経営という名前で行われている方法で、特に、「理」と「情」を2本柱として経営を行ないます。「理」の方は理論的なことで、会計を中心とした経営方法と、もう一つの「情」は「心」を中心とした経営方法で、この二つを両輪にして経営をするという考え方です。

その経営方法の中でも「心を高め、経営を伸ばす フィロソフィを学ぶ」ということを行っています。このフィロソフィは仕事を中心に考えられた哲学で、サルトルやニーチェなどの哲学者のものとは別のものだと考えます。

今日は二つをご紹介します。
 動機善なりや、私心なかりしか。
 (解説)

大善は非常に似たり、小善は大悪に似たり。

(解説)

このような言葉でフィロソフィを学び、経営の判断ができるように盛和塾生は学んでおります。

盛和塾が解散しますと少し寂しくなります。

幹事報告

幹事 市橋英二



友情と奉仕の灯を

スマイルボックス委員会

大橋哲也君

令和元年度岐阜県各界功労者表彰を本日 10時からいただきました。皆様のおかげです。ありがとうございました。

長井義夫君

4人目の孫が生まれました。全員男の子です。

安澤嘉崇君

日曜日、越前大野名水マラソンで優勝しました。また、4月末の清流マラソンでは、安藤元一さんご夫妻に声援を頂き、ありがとうございました。

前 例 会 の 記 録

第1321回

令和元年5月28日(火)

[点鐘] 12時30分

[ソング] それでこそロータリー

[ゲスト]

[ビクター]

[出席] 会員総数28名 (出席免除5名)

本日出席13名 56.52%

[行事] 卓話

「RI次期会長メッセージ」

故金正司会員

「サッカー大会の今後」市橋英二会員

担当 青少年奉仕委員会

次 回 予 定

第1323回

令和元年6月11日(火)

[点鐘] 12時30分

[行事] 卓話

担当 直前幹事